

とうべつ

手にとって <sup>ぐ~っと</sup>good 身近に

# 議会だより



No. 203

令和2年11月1日発行

## CONTENTS

## 9月定例会

- 予算の使われ方を厳しくチェック . . . . . p.2  
令和元年度各会計決算審査特別委員会
- 新駅で観光客を . . . . . p.6  
総務文教常任委員会・産業厚生常任委員会
- 4人の議員が町の考えを質す . . . . . p.8  
一般質問



今年 豊作と言われている当別産のカボチャ (ふれあい倉庫)

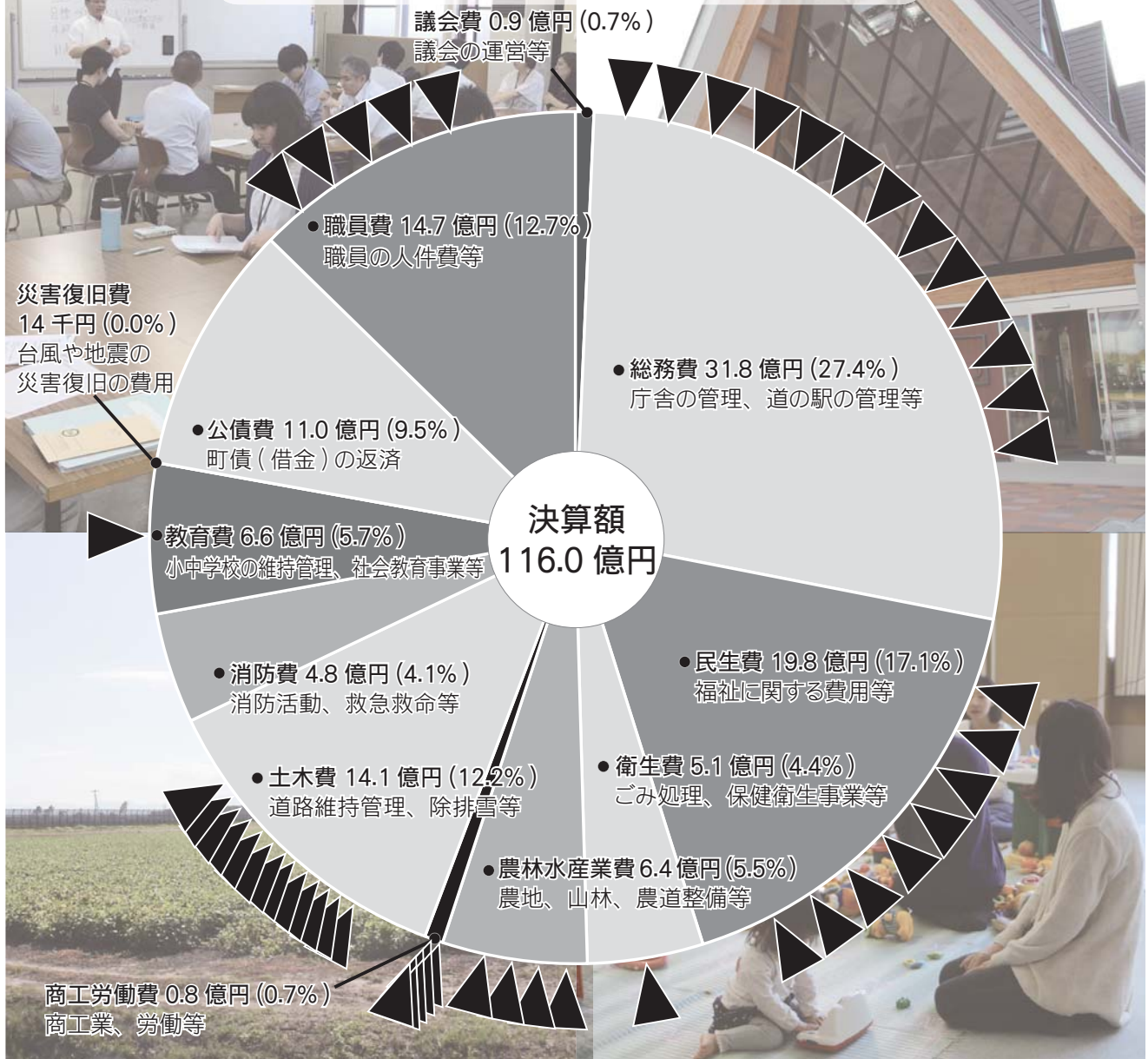
# 私たちは、ここに注目しました！

## 令和元年度 各会計決算審査

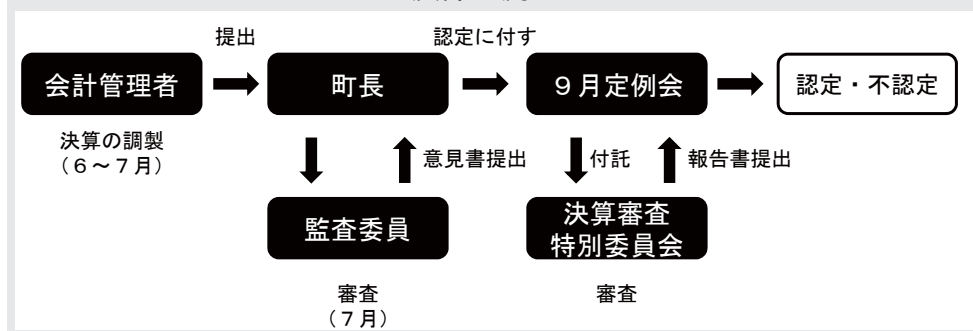
### 一般会計歳出

※一般的な行政にかかる経費の支出

▶ … 決算審査で各委員が質問したところ



### 決算の流れ



決算審査特別委員会  
インターネット動画配信



議会だよりに掲載していない  
質疑の様子が見られます。



# ふるさと納税急増・コミバス利用者増

総務費

## ふるさと納税急増の要因

ふるさと納税推進事業 7 億 4,835 万円

問

前年度に比べて急増した要因は何か。また、どのような返礼品が増加しているのか。

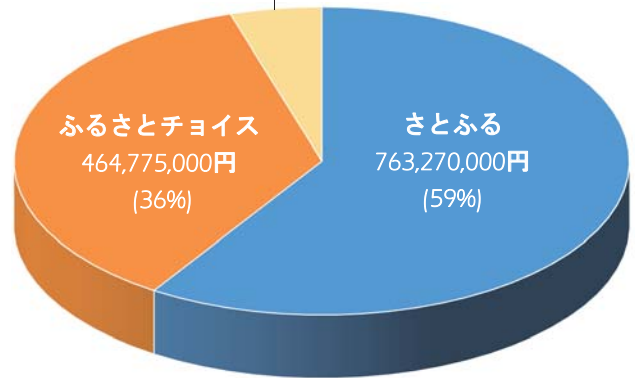
位に入り、トップページに載ったこと、口コミで高評価となったことが大きな要因。返礼品は全体的に増えているが、お菓子や農畜産物などの取扱量を増やしており、この部分が増えてきている。

答

町の返礼品がポータルサイトでランキング上

令和元年度 ふるさと納税寄附金額と申し込み方法の割合

その他（郵送・電話・FAXなど）  
62,065,000円(5%)



寄附金額：1,290,110,000円

令和元年度 ポータルサイト利用手数料

さとふる	100,569,768 円
ふるさとチョイス	49,050 円

令和元年度 クレジットカード決済に係る手数料

加盟店手数料	4,660,408 円
--------	-------------

総務費

## ポータルサイト利用割合は

ふるさと納税推進事業 7 億 4,835 万円

問

ポータルサイト※<sup>1</sup>は「ふるさとチョイス」と「さとふる」を活用しているが、寄附額が約 12 億 9,000 万円と急増した中で、それぞれの割合はいくらか。

答

ふるさとチョイスが約 35%、役場へ電話や FAX による直接申し込みが約 5%、残りの約 60% がさとふるで、全体的に「さとふる」からの申し込みが多い状況。

総務費

## 当別町おためし暮らし

移住促進事業

問

令和元年度は何組来たのか。また、その方々の町内消費額もアンケートを取っていたと思うが金額は。最終的にどのような年代の移住に結びついたのであるのか。

答

23 件 52 名の方にお越しいただき、アンケートによれば 740 万円消費したことになる。最終的に 60 代のご夫婦、30 代と 40 代のご夫婦、2 世帯の移住が実現した。

総務費

## コミュニティバス利用者増

コミュニティバス参加事業者負担金 2,385 万円

問

平成 30 年度と比べると 3,000 人ほど利用客が増えているが、要因は。

きい。また、デマンドバス※<sup>2</sup>も利用が増えている。周知によって地域公共交通の利便性や必要性が、町民に少しずつではあるが理解されてきたことが、利用促進につながっていると捉えている。

答

道の駅線の周知を継続して行い、2,000 人ほど増えていることが大



役場職員

職員費

## 職員増で職場環境改善を

給与費の時間外手当

問

時間外手当が予算では 3,100 万円、決算では 6,000 万円と倍になっている。超勤解消と職員増なら、職員増の方向が良いと考えるが、今後の改善について考えは。

答

業務量に見合う職員数の確保が大前提。ここ数年は職員増に舵を切っている。職員を増やし時間外勤務をなくすことや、組織の見直しなどトータルで考え改善に努める。

※1 ふるさと納税の手続きを仲介するサイト。情報の発信力があることや、手続きが簡略化されるなどのメリットがある。

※2 事前予約に対応して、定まった地域内を適宜ルートを変えて運行するバスのこと。

# 福祉・子育ての充実へ向けて

民生費

## 成年後見人制度の支援

成年後見人制度利用支援事業費

**問** 成年後見人制度の利用支援事業はどのような事業で、何回行ったのか。町には成年後見支援センターがないとのことだが、将来的には設けるのか。

**答** 成年後見が必要だが身寄りのいない方について、市町村長が代わりに申し立てするもの。昨年度は1件あった。機関の設置に向けて現在協議を進めている。



木製のおもちゃ（子育て支援センター）

民生費

## 障がい者の就労相談

相談支援事業 830万円

**問** 地域生活支援事業の中で、相談支援事業の相談件数が非常に多くなっている。この要因は。

**答** 増加の要因は、障がい者の方の就労相談が多く寄せられていること。障がい者の方、診断を受けていない方、ひきこもりの方などの雇用に関する内容が増加している。

民生費

## おもちゃの選定基準は

子育て支援センターおもちゃ購入費

**問** 子育て支援センターにおけるおもちゃの選定基準は。

や、子どもの興味を確認した中でニーズの高いおもちゃ、木のぬくもりを感じられる木製のおもちゃ、子どもの発達を促す知育おもちゃなど、良質なものを選ぶよう心がけている。

**答** 子育て支援センターを利用して保護者の声

# スマート農業で生産性向上へ

農林水産業費

## イチゴの通年栽培

スマート農業推進事業 4,870万円

**問** イチゴの栽培ハウスが3棟新設されたが、生産量はどれくらいだったのか。今後の見通しはどうか。増築などは行うのか。

**答** 10アール当たり2,781.9kgで、計画どおりの収量。目標は10アール当たり4,300kgを目指していると聞いている。増設計画はあるが、具体的な相談は受けていない。



栽培されているイチゴ



施設に貯蔵されているカボチャ

農林水産業費

## カボチャ集出荷貯蔵施設

産地パワーアップ事業費補助金 8,940万円

**問** カボチャの集出荷貯蔵施設が新設され、今盛んに集出荷されていると思うが、選別ラインを増設したことによって稼働状況はどうなったか。

**答** 昨年度の途中で整備されたので、正式な結果は今年度から出てくる。ただ農協の方からは、選別ラインの整備により、作業効率が上がったと聞いている。



# 町の賑わいと安全のために

次のページは

常任委員会審議

補正予算などの説明と質疑が行われました。

## 商工労働費 雇用創出に向けて

企業立地促進事業 105万円

**問** 企業立地促進事業の促進条例の活用状況について、令和元年度の実績と今後の見通しは。

1,401万8,717円、施設の拡充に伴う雇用1名増に50万円を支出している。この2件以外に、今後の見込みとしては、町内事業者5件、新規事業者1件の指定を行っているところである。

**答** 企業立地促進事業の補助金として、用地取得に

## 土木費 雪は減っているが…

除排雪事業 37,288万円

**問** 排雪量や雪堆積場の堆積量が減っているのに、排雪業務委託費の決算額が上がっている経緯は。

ことや、雪が少なく除排雪業務量も減ったが、業者との契約の中に契約変更の基準があり、その基準には当てはまらなかったため、契約変更、設計変更などには至らなかった経緯がある。

**答** 単価アップなどにより、委託費自体が増額した

## 土木費 公園管理費増額の背景

公園管理費 委託料 5,909万円

**問** 昨年と比べて600万円以上増加となっているが、その内容は。管理費の何が増えたのか。労務単価が上がったのか。

今までは町内会、地元で対応いただいていたが、令和元年度からは町で行っていること、また、全体的に労務単価が増額していることが、委託料の増額の要因となっている。

**答** 住宅地の中にある小さい公園の草刈について、

## 土木費 安全のため河川を改修

パンケチュウベシナイ川河川改修事業 1,836万円

**問** 国交省ではなく、総務省の事業をいち早く申し込み、採択されたことは評価したい。実施設計を行ったことで、パンケチュウベシナイ川は、具体的にどう改善されていくのか。

**答** 大雨が降ると氾濫して、よく被害が発生していたため、課題や問題点を抽出し、曲がりくねった川の線形改修と断面を広げる改善を行うもので、令和2年度の工事で完成する予定である。

# 職員の不祥事

## 民生費 二度と起こさないために

職員による不正会計処理

**問** 不正の背景には元職員の精神的な健康のことがあったのではないかと思うが、ケアはされていたか。

るが、具体的に健康を害していた事実はなかった。面談等では、その予兆は感じられなかった。二度とこういったことが起きないように組織を引き締めて、一丸となって執務をしてまいりたい。

**答** コロナ禍で過密な業務を行っていたと推測でき

『原案認定も～不正を正して～』  
決算審査特別委員会報告  
(p.13 トピックスにも掲載しています。)



令和元年度各会計決算審査特別委員会  
古谷委員長(写真左)・秋場副委員長(写真右)

### 起草委員会

- 委員長 山崎 公司
- 委員 高谷 茂
- 委員 五十嵐 信子
- 委員 西村 良伸

決算委員会の審査結果報告文書を作成する委員会

### 【その他の主な質問項目】

150年記念町史編纂業務委託プロポーザル結果、当別町・新篠津村特別区連携プロジェクト実績、河川支障木チップ製造調査研究結果、防災資機材等備蓄事業、救急安心センター事業相談件数、ライラック公園の遊具更新、町営住宅の更新、自販機収入 など

総務文教常任委員会(9/9)、産業厚生常任委員会(9/10)を開催し、町から令和2年度補正予算や条例制定等の提案説明があり、それに対する質疑が行われました。

## 新駅で観光客を

## 妊婦にも給付金

総務  
文教

### 利用者の想定は

問

新駅を利用する乗降人数は、JR北海道、(株)ロイズコンフェクトとどのような想定をしているか。また、新駅はどのような人の利用を想定しているか。

答

工場に勤務する方々を年間約26万人、工場見学など観光的な要素で年間約20万人、年間合計46万人の利用を見込んでいる。



※ 本図は現時点でのイメージ図につき、今後変更になる場合があります。

新駅 駅前広場イメージ図



新駅設置構想の住民説明会(西当別コミュニティセンター)

総務  
文教

### 開発イメージは

問

住民説明会は、どの地域が対象か。また、新聞報道では「地域の開発イメージ」と表現されていたが、住宅地も入れる構想か。

答

説明会は全町民対象。まずは観光に主眼を置き、当別町の良さを感じてもらい、太美駅周辺の太美市街地へ居住誘導を図っていきたい。

総務  
文教

### 基金のメリットは

問

基金を作った事業を行うことのメリットは。

答

基金は、新駅設置だけにこだわらず、新駅周辺の整備などプロジェクト全体に充てることを目的

として創設する。ロイズ、太美駅、道の駅を回るバスの運行や、歩道の整備などに活用できたり、寄附者や事業費を負担していただける方にとっても、使途が明確になるというメリットがある。

総務  
文教

### 迅速に対応するために

問

基金条例の制定は、住民説明会、事業計画、事業概要が決まってからでも良いのではないか。それでは遅いのか。

答

迅速に対応するため、9月定例会で基金を設置したい考え。新駅は設置に向けて着実に進んでおり、実施設計に向けて資金調達をやっていかなくてはならない。



妊婦の方にも給付金を支給

産業  
厚生

### 妊婦にも給付金

問

妊娠・子育て臨時給付金の金額の積算方法は。

答

子育て応援商品券を妊婦も対象にすべきとの意見や、国の給付金10万円が基準日以降に生まれ

たために当たらず残念との声、行動が制限される中での通院・出産など大変な苦勞をされていることを踏まえ、商品券よりも5万円を支給して町として支援したく積算したところ。



また、10/5にも総務文教常任委員会を開催し、新駅構想の進捗状況に関する報告がありました。

## コロナ禍の道の駅 GIGA スクール構想

### 総務文教 道の駅 経費削減を

**問** 令和2年度の収支計画で、売上が1億円減っているが、管理費はほとんど変わっていない。売上が減れば管理費を削るのは当然。どのように考えたのか。

**答** (株) tobe としては、コロナの影響の中で、地域の雇用を維持しながら、どのようにして売り上げを伸ばすかということに、力点を置いていると聞いている。

### 総務文教 道の駅 職員の人事

**問** 当初、ノウハウを持った人材が物販や商品管理を行っていたと思うが、現在はどのような人が行っているか。また、道の駅の職員人事に、町は関われるのか。

**答** 開業から3年が経ち、しっかりと社員が育って来たので、その社員をマネージャーにしている。道の駅の職員の採用は、(株) tobe の采配。町が関わることはできない。



北欧の風 道の駅とうべつ

### 総務文教 公共施設と宗教法人

**問** 町民から、道の駅にコロナ終息を願った神社のお賽銭箱があったと聞いたが、どこが企画したのか。適正なイベント内容であったのか。

**答** (株) tobe が企画して、イベントでおみくじを行ったと聞いている。確認した限りでは、心配される部分には該当しないものと考えている。

### 総務文教 誤解を与えないように

**問** 政教分離であるから、公費で建てて公費で運営委託している公共施設を宗教法人に貸与する、利用の機会を与えることは慎まなくてはならないのでは。

**答** 今回の件は、宗教法人に利用を許可したのではなく、(株) tobe 主体の独自事業であるが、疑念を持たれるようなことに配慮できなかったのは、大変申し訳なく思う。

### 総務文教 子どものICT環境整備へ

**問** 教育系ネットワークシステム構築業務委託と端末購入をプロポーザルにした理由は、契約金額が適正だと判断した理由は。

**答** 教育委員会でこのような事業を行ったことがなく、業者の技術提案を参考に積算する流れとした。複数社から参考見積もりを取り、ICT推進課からも意見をもらい積算した。



各小・中学校に通信環境とPC端末を整備

【その他の主な質問項目】  
新駅発着時間と太美駅駐車場拡大について(総務)、介護施設・障がい福祉施設給付金(産業) など



# 一般質問

佐々木 常子 議員

質問の  
ねらい

## 安心・安全の当別町に！！

激甚化・頻発化する自然災害などに備えるための「防災減災対策」は非常に重要である。情報発信や障がいのある方への配慮など、できる限りの事をしていくべきである。国は「新たな日常」を構築するため、社

会全体のデジタル化の加速、今後1年間を集中改革期間と明記し、特に行政手続きのオンライン化を進めると発表。当別町としても町民の利便性向上のため進めていくべきである。

### ここを聞きたい 情報収集に防災ラジオ

**問** 特別警報の発令や解除、水害の場合は最高水位や到達時間などの情報を町民が理解して、適切な行動が取れるよう、できるだけ早く、分かりやすく伝えるために防災ラジオ<sup>※1</sup>が有効では。

**答** 防災ラジオも情報を入手する手段として有効と認識している。他にもコミュニティFM、ケーブルテレビなど様々なツールがあり、町として何がより効果的なものか研究を進めていきたい。

### ここを聞きたい 危険を回避、防災バンダナ

**問** 災害時に視覚・聴覚に障がいのある方が、避難所などで着用し必要な支援を受けやすくする防災ベスト、防災バンダナを用意する考えは。

**答** 町では2年前から北海道が推奨するストラップ型ヘルプマークの普及を進めている。また、携帯型ヘルプカードを現在配布している。防災ベスト、バンダナを用意する考えは現在のところない。

### ここを聞きたい 24時間キャッシュレス決済

**問** 税や保険料、公共料金など、町民が納税しやすくなるよう銀行やコンビニに行かなくても24時間、支払いができるキャッシュレス決済を導入すべきでは。

**答** 銀行界で普及予定のスマホ決済アプリに注目しているが、まだ導入初期段階で、様々な課題が想定されるので、先行導入する自治体の課題やコストなど、情報を収集し、研究を進めていきたい。



防災ラジオ

### ここを聞きたい ICT活用で遺族の負担軽減

**問** 手続きで住所・氏名などを繰り返し記入することは、遺族と職員双方の負担となる。負担軽減のため、手続きにICTを活用すべきでは。

**答** 遺族と職員双方の負担軽減が見込まれ、かつ、利便性の高い窓口サービスの提供につながるので、導入に向けて研究をしていきたい。

### ここを聞きたい 楽しく便利な電子母子手帳

**問** 成長記録や予防接種の予定などを一括管理でき、町から情報配信もできる。当別町の子育てが楽しく便利になる電子母子手帳アプリの導入を検討しては。

**答** アプリを導入したい方へ保健師から情報提供を行っている。アプリを入れたからといって従来の紙の母子手帳がなくなるわけではなく、あくまでも補完的なものと考えている。

※1 災害時に役立つ機能を備えたラジオのこと。緊急地震速報を検知したり、防災行政無線を受信できるものもある。



# 一般質問

鈴木 岩夫 議員



質問の  
ねらい

## 社会・経済活動進めるため検査を

安心して社会・経済活動を進めるためには、ライフラインを支える方々への「抗体検査・PCR検査」がどうしても必要である。北海道医療大学は、「抗体検査・PCR検査」実施能力を有している。医療大学の検

査能力の活用について、町独自に引き続き努力するよう質した。また、交通弱者の移動の確保、買い物、通院など日常生活を維持するための課題を今後どのように改善しようとしているか質した。

ここを  
聞きたい

## 医療大学の検査能力活用を

**問** 北海道医療大学では、唾液によるPCR検査が可能となり、検査の実施に意欲を見せている。町独自に医療大学の検査能力を活用できるよう引き続き努力すべきでは。

**答** 北海道医療大学では、大学にPCRセンターを設置する研究推進事業を進めており、これに町も何らかの形で参画して、町民向けの検査体制の強化を図っていききたい。

ここを  
聞きたい

## 想定しているのは社会検査か

**問** 道が拡充した検査は、発症者と濃厚接触者やその地域までは広がったが、あくまでも行政検査。町が参画しようとしている検査は、安心して経済活動を進めるための社会検査と理解して良いか。

**答** 道の検査は行政検査で、通常、保健所が関わらなければならないもの。これに対し、北海道医療大学の検査は、町民の心配を払拭するもので、行政検査ではないと理解している。

ここを  
聞きたい

## 交通弱者の移動の確保は

**問** コミバス、デマンドバスなど地域交通施策を実施しているが、ますます進行する人口減少や高齢化に伴い、交通空白地における交通弱者の移動の確保が課題。今後どのように改善していくか。

**答** コミバスは自立運営の実現が目標。郊外は利用が少なく目標に逆行するが、公共交通全体でその赤字を補う考えが必要となってくる。今後も移動手段の確保に向け、様々な施策を展開していく。

ここを  
聞きたい

## 町民の声を聴く場を

**問** 人口減少や高齢化に直面した時、町民のニーズを取り上げた総合的な地域交通政策を作らなくてはならない。その際には、しっかり町民の声を聴く場を作っていくべきでは。

**答** 15年前から地域ごとだが話している。郊外と市街の方で話し合い、知恵を出すことも考えなければならない。今後は地域、年齢、性別等を混在させた説明会や聞き取りをやっていききたい。



当別町の農業の様子

ここを  
聞きたい

## 種苗法改定の影響は

**問** 種苗法が改定されれば「自家増殖」禁止対象になる「登録品種」を農家が栽培する場合、負担増になる事は避けられない。「種苗法」改定による当別農業への影響は。

**答** 種苗は購入が前提で、購入したものは病害防止、収量確保ができると言われており、健全な農業経営に必要な不可欠。町内で自家増殖を行う農業者は少なく、影響は少ないと考えている。



# 一般質問

澁谷 俊和 議員

質問の  
ねらい

## 新駅構想になぜ町税を投入するのか

なぜ私企業の増設工事、ロイズふと美工場に関連した新駅建設に対し、町税を使って駅前広場設置は理解に苦しむ。なぜなら①現在のふと美工場増設部分がどのようなものか全く知らされていない。②各種イベント開

催・アミューズメント施設の集客が多く見込まれているというが、具体的な施設について知らされていない。③立地適正化計画の太美駅周辺の再開発と新駅との関係がどうなるのか具体的な数値での説明がない。

ここを  
聞きたい

### 現在のふと美工場増設部分は

**問** 私企業の増設に関連した新駅建設に町税を投入するのに、何がどうなるのか明らかにされていない。具体的にロイズふと美新工場、併設するアミューズメント施設はどのようなものか。

**答** 新駅は、駅舎とホームは(株)ロイズコンフェクトが費用を負担。駅前広場は町が整備。工場の増設は、工場見学の施設、資料の展示といった集客機能を兼ね備えた拡張工事であると聞いている。

ここを  
聞きたい

### 役場職員の途中退職

**問** 近年役場職員の途中退職が続いている。直近5年間の定年以外の退職者数は。他の自治体と比べてどうか。また、役場内でのパワハラ対策や職場環境改善の取り組みはどのようにしているか。

**答** 途中退職者は16名で、道職員と比べると、ほぼ同じ割合。メンタルヘルス研修やストレスチェックなどを通じて、パワハラや職場環境悪化の兆候を早期に把握するよう努めている。



新駅建設予定地付近

ここを  
聞きたい

### 立地適正化計画との関係

**問** 6月定例会で、太美駅駐車場の増設を求めたところ、ロイズ新駅の利用も1つの方法と言われた。立地適正化計画の中で、太美駅周辺の再開発と新駅との関係は、どのように考えているか。

**答** 計画にも掲載のとおり、新駅を中心に地域の魅力を発信し、交流人口から定住につながる取り組みを進める中で、居住あるいは都市機能は太美駅周辺に誘導していくという考え方である。

ここを  
聞きたい

### 町職員の不祥事について

**問** 二度と同じ誤りを繰り返させないためにも、この事件から徹底した教訓を汲み取る必要がある。納品した業者は1件なのか。それ以上あるのか。風通しの良い明るい職場環境が求められている。

**答** 全責任は町にある。業者の情報は人事院の懲戒処分の公表指針ではプライバシー等の権利・利益を侵害するおそれがあり、元職員の氏名を公表しないこととの均衡を勘案し、公表を控える。



太美駅西口にある駐車場

【その他の主な質問項目】  
新型コロナウイルス緊急支援対策（全町民の水道料減免）など



# 一般質問

山崎 公司 議員



次のページは

議案の審議結果  
定例会では、  
質疑や討論と採決が行われました。

質問の  
ねらい

## 新型コロナウイルス感染症対策

町内の信号機の更新状況、また、町道のセンターライン・路側帯のラインには薄い所が多いため、せめて駅前通りだけでもラインを引くことが必要でないか質した。新型コロナウイルス感染症対策については、相

談窓口 to 多くの相談・支援の求めがあり、その対応内容と町内の影響実態をどのように現状把握しているのか質した。最後に、さらなる支援と感染対策に対し3点の提案をして、町の見解を求めた。

ここを  
聞きたい

### 相談窓口の相談・支援

**問** 新型コロナウイルス感染症対策で、町は既に第1弾の支援策は実施しており、今定例会では第2弾が上程される。これまでの支援策で効果のあった対策は。また、相談件数はどれくらいか。

**答** 現在進行中のものを含め、全て一定の効果があったと認識している。相談件数は給付金や納税猶予など生活に関してが約2,300件、発熱やせきが出るという健康に関してが約90件あった。

ここを  
聞きたい

### 影響実態の現状把握

**問** 商工会はじめ町内事業者の新型コロナウイルスの影響実態をどのように現状把握しているのか。

**答** 町の町内事業者への聞き取りや商工会や金融機関との情報共有から、飲食業、小売業、宿泊業など対前年同月比で売り上げが50%減少した町内事業者は全体の1割程度とおさえている。

ここを  
聞きたい

### 手洗い蛇口のレバー化

**問** 学校の手洗い場の蛇口は、多くが手回し式でウイルスが付着する可能性がある。児童生徒を感染から守るためにも、ウイルスが軽減されるレバー式に取り替える考えはないか。

**答** 毎日消毒して対応していることから、レバー式への交換は現在考えていない。学校全体の衛生状況を向上させながら、同時に子どもたちの抵抗力を高めて、感染防止に努めていきたい。

ここを  
聞きたい

### さらなる支援と対策

**問** さらなる支援と対策のため、インフルエンザ予防接種の65歳以上無料化、PCR検査を受けられる体制づくり、プレミアム付き商品券の継続の3点を提案するが、見解は。

**答** 予防接種の無償化は現時点では考えていない。検査体制は医療大学と連携して進めていきたい。商品券の継続は、今販売している商品券の経済効果を検証し、その結果を踏まえて判断したい。



ラインが薄くなっている道路 (スウェーデン大通)

ここを  
聞きたい

### 町道のライン引き

**問** 町道のセンターライン・路側帯ラインは薄い所が多い。交通量の多い駅前通りだけでも、ラインを引くことが必要では。

**答** 毎春パトロールをして薄い所を把握し、交通量の多い幹線や通学路を優先して予算の範囲内で塗り替えしている。

【その他の主な質問項目】  
児童・生徒への交通安全指導、休校による学習の遅れの対応 など

# 令和2年第3回定例会

日程：9月8日～9月17日

◎：全員賛成 ○：賛成多数 ×：反対多数

結果  
掲載ページ

傍聴人数 8人 議会中継視聴回数 272回 (10/21現在)

【行政報告】※行政報告のため、質疑や採決は行われません。

歴史兄弟都市の締結について — —

【議員提案】

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う地方財政の急激な悪化に対し地方税財源の確保を求める意見書 ◎ —

国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書 ○ —

【報告】

株式会社 tobe の令和元年度決算及び令和2年度事業計画に関する書類の提出について ◎ p.7  
地方自治法第243条の3第2項の規定により提出するもの

【補正予算】

令和2年度一般会計補正予算(第5号) ○ p.6~p.7  
10億7,868万円を増額し、総額を151億7,291万円とするもの

令和2年度国民健康保険特別会計補正予算(第2号) ◎ —  
200万円を増額し、総額を22億1,651万円とするもの

令和2年度介護保険特別会計補正予算(第1号) ◎ —  
804万円を増額し、総額を16億1,379万円とするもの

令和2年度介護サービス事業特別会計補正予算(第2号) ◎ —  
183万円を増額し、総額を7,873万円とするもの

【人事案件】

教育委員会委員(小林 泰雄氏)の任命について ◎ —  
同氏が任期満了になるため再任するもの

【条例】

当別町新しいまちの顔づくりプロジェクト基金条例制定について ○ p.6  
当別町総合計画に規定された新しいまちの顔づくりプロジェクトの推進を図るための条例制定

【契約】

パンケチュウベシナイ川河川改修工事請負契約について ◎ p.5  
議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を得ようとするもの

町道中央十九線防雪柵設置工事請負契約について ◎ —  
議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を得ようとするもの

当別町教育系ネットワークシステム構築業務委託請負契約について ◎ p.7  
議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を得ようとするもの

当別町教育系ネットワークシステム端末購入契約について ◎ p.7  
議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例の規定により、議会の議決を得ようとするもの

【その他】

歴史兄弟都市の締結について ◎ —  
歴史的縁を基盤として、伊達市と歴史兄弟都市の盟約を締結しようとするもの

北海道市町村職員退職手当組合理約の変更の協議について ◎ —  
北海道市町村職員退職手当組合理約を変更することについて協議をするため、議会の議決を得ようとするもの

北海道町村議会議員公務災害補償等組合理約の変更の協議について ◎ —  
北海道町村議会議員公務災害補償等組合理約を変更することについて協議をするため、議会の議決を得ようとするもの

北海道市町村総合事務組合理約の変更の協議について ◎ —  
北海道市町村総合事務組合理約を変更することについて協議をするため、議会の議決を得ようとするもの

討論

国土強靱化に資する道路の整備等に関する意見書

不採択すべき 鈴木議員



高規格幹線道路は必要性の精査を地方の人口減少やコロナ対策により、国も地方も厳しい財政状況。費用対効果を精査すべき。

採択すべき 岡野副議長



道路による流通が求められる J R や空輸による流通は減少。今後は道路網の発達・整備による流通が大切になってくる。

【賛否が分かれた採決の公表】

櫻井	佐々木	西村	五十嵐	鈴木	山崎	秋場	澁谷	山田	古谷	稲村	高谷	島田	岡野
○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。

トピックス

一括提案の議題

- 一般会計補正予算(第5号)
- 新しいまちの顔づくりプロジェクト基金条例制定について

【賛否が分かれた採決の公表】

櫻井	佐々木	西村	五十嵐	鈴木	山崎	秋場	澁谷	山田	古谷	稲村	高谷	島田	岡野
○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○

※議長は議事進行を行うため賛否表明はしません。

トピックス

歴史兄弟都市 伊達市



伊達邦直公(左)と伊達邦成公(右)

当別町は兄の伊達邦直公が、伊達市は弟の伊達邦成公が、それぞれ開拓の基礎を築いており、当別町と伊達市には、歴史的な深い縁があります。昨年、伊達市が開拓150年、今年、当別町が開拓150年の節目を迎えたことから、このたび「歴史兄弟都市」の盟約を結びました。これにより、今後は教育・文化・産業など、議会も含めてさまざまな分野で、交流が図られていくこととなります。



トピックス

決算審査特別委員会で審査



令和元年度各会計決算については、原案のとおり認定されましたが、民生費における職員の不適切な会計処理があったことから、二度と起きないようにチェック体制の強化、職員こくしゆくせいの綱紀粛正に努めるよう意見を付けての認定となりました。

【決算認定】		
※下記2議案は令和元年度各会計決算審査特別委員会へ付託		
令和元年度各会計歳入歳出決算認定について 一般会計、国民健康保険特別会計、下水道事業特別会計、介護保険特別会計、介護サービス事業特別会計、後期高齢者医療特別会計の決算認定を求めるもの	付託	p.2 ~ p.5
令和元年度当別町水道事業会計決算認定について 水道事業会計の決算認定を求めるもの		—
【委員会報告】		
令和元年度各会計決算審査特別委員会報告 付託された案件を「原案のとおり認定すべきものと決定した。」と報告	◎	p.5
【請願・陳情】		
《令和2年第1回定例会(3月)総務文教常任委員会へ付託》 消費税率5%への引き下げを求める意見書の採択を求める請願書 [提出者]新日本婦人の会当別支部 支部長 佐藤 美智子 他4団体 [紹介者]当別町議会 議員 澁谷 俊和、議員 鈴木 岩夫	継続	—
《令和2年第3回定例会(9月)産業厚生常任委員会へ付託》 種苗法の「改定」案の廃案を求める意見書の採択を求める請願書 [提出者]当別町農民同盟 委員長 堀 梅治 他4団体 [紹介者]当別町議会 議員 鈴木 岩夫	継続	—

産業厚生 水稲の生育は平年並みに推移  
常任委員会

8/24 町内所管事務調査

水稲や大豆の生育状況、西部地区の下水道管更新工事、下川町の子育て世帯向け公営住宅工事などを視察し、石狩農業改良普及センターの職員や担当課から説明を受けました。



水稲のほ場 (蕨岱)



下水道管更新工事現場 (太美北)



子育て向け公営住宅 (下川町)

総務文教 防災倉庫 新駅予定地 図書館を視察  
常任委員会

9/2 町内所管事務調査

道の駅防災倉庫、新駅予定地、図書館、図書館西当別分館を視察し、担当課から説明を受けました。役場に戻った後、GIGAスクール構想についても、教育委員会から説明を受けました。



道の駅の防災倉庫 (当別太)



JR札沼線 新駅予定地 (当別太)



当別町図書館 (錦町)

## 議会のうごき（令和2年8月～令和2年10月）

8月 24日	産業厚生常任委員会町内所管事務調査	16日	第3回定例会
25日	会派代表者会議	17日	議会運営委員会 議員協議会 令和元年度各会計決算審査特別委員会
9月 2日	議会運営委員会 総務文教常任委員会町内所管事務調査		第3回定例会 議員協議会 議会広報特別委員会
4日	会派代表者会議	10月 1日	議会広報特別委員会
8日	議会運営委員会 議員協議会 第3回定例会	5日	総務文教常任委員会
9日	総務文教常任委員会	8日	議会広報特別委員会
10日	産業厚生常任委員会	13日	議会広報特別委員会
11日	第3回定例会 議会運営委員会 議員協議会	26日	産業厚生常任委員会
14日	令和元年度各会計決算審査特別委員会		
15日	令和元年度各会計決算審査特別委員会		

## 令和2年12月定例会のご案内

予定 12月4日(金)～12月11日(金)

内容 補正予算、一般質問など

傍聴 本会議や委員会も傍聴できます。

### 議会インターネット中継

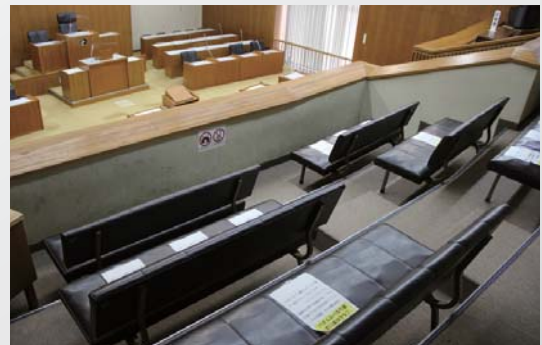
本会議と常任委員会のライブ中継や録画配信をインターネットにより配信しています。詳しくは、ホームページをご覧ください。



※日程が決まり次第ホームページへ掲載します。

## 議場での傍聴について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、議場の傍聴を制限しています。ご協力をお願いします。また、インターネット中継も行っているため、インターネット環境のある方は、可能な限りそちらをご利用ください。



傍聴席を10席に制限

## 編集後記

9月定例会から、議場にコロナ対策用のアクリル板が設置されました。これによりマスクの息苦しさや軽減され、一般質問者から好評のようでした。また、9月は、病気療養により町長不在の中での開催となりました。副町長が代理を務められましたが、一般質問では議員と行政双方で違和感を感じたことでしょうか。さらに、9月は決算審査特別委員会があり、令和元年度の予算がどう使われたか、その妥当性など、質疑が活発に交わされました。今年度はコロナ関連の議論が中心となっておりますが、今後も議会での出来事を忠実に分かりやすくお伝えしてまいります。

議会広報特別委員会 委員長 秋場 信一

## ご意見ご感想をお寄せください

議会だよりの編集について、ご意見・ご感想がありましたら、下記連絡先へご連絡ください。今後の参考とさせていただきます。

### 議会事務局

〒061-0292 石狩郡当別町白樺町58番地9  
TEL 0133-23-3247 FAX 0133-23-4474  
E-mail gikai@town.tobetsu.hokkaido.jp

## 議会広報特別委員会

委員長	秋	場	信	一
副委員長	鈴	木	岩	夫
委員	西	村	良	伸
委員	佐	々	木	常
委員	櫻	井	紀	栄